

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は2023年世界陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。

2 練習について

主競技場及び室内練習場（ウッドストレート）を利用し「練習会場使用上の注意事項」にもとづき、練習することができる。

前日の練習は11時から17時までとする。

当日の主競技場は8時から9時30分までとし、室内練習場の終了は16時とする。

なお、可能な限り、競技中でも主競技場の空きスペースを利用できるようにする。

いずれも係員の指示に従うこと。

3 招集について

① 選手招集所について

(ア) 競技場第1ゲート（100mフィニッシュライン側）外側に設ける。

(イ) フィールド種目も招集所で点呼を受けること。

- ② プログラム記載の招集開始時刻までに招集場所に集合すること。招集開始時刻より点呼を開始する。招集完了時刻に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。その時、競技者本人がアスリートビブス・スパイク・衣類等の確認を受けること。

(ア) トラック種目

組	招集開始	招集完了
1組～3組	競技開始25分前	競技開始15分前
4組～5組	競技開始15分前	競技開始時刻

(イ) フィールド種目

種目	招集開始	招集完了
3種目全て	競技開始40分前	競技開始30分前

- ③ 招集所から競技場所への移動は、係員の指示に従うこと。
- ④ 棄権をする場合は、招集開始時刻までに「欠場届」に必要事項を記入し、招集所に提出すること。
- ⑤ 助力とみなされる機器等は競技場内に持ち込むことはできない。

4 アスリートビブスについて

受付時に配布するアスリートビブスをそのままの形でユニフォームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でもよい。

5 競技について

- ① 本競技会は、日本グランプリシリーズ、グレード2、世界陸上競技連盟Wrk 対象競技会、Eカテゴリー大会として実施する。
- ② 本競技会は、WAアンチドーピング規則、規程及び、日本アンチドーピング規程にもとづくドーピング検査対象大会である。
- ③ トラック種目のうち、男女 100m・男女 200m・女子 100mH・男子 110mHは予選、決勝を行う。男女 400m・男女 400mHはタイムレース決勝とする。
- ④ 予選のある種目は申込資格記録上位の競技者により3組2着+2で予選を行う。
- ⑤ 決勝へ進出できなかった選手はチャレンジレースに臨むことができる。
ただし、チャレンジレースの成績は総合順位には反映されない。
- ⑥ フィールド種目は、すべて決勝のみとする。
- ⑦ 走幅跳・三段跳は1ピットで行う。
- ⑧ 三段跳は男女同時間帯に競技を行う。

6 その他

- ① 主催者は競技中に発生した傷害や事故等に対して応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- ② 大会申し合わせ事項等に従うとともに、競技会の円滑な運営に協力すること。
- ③ 万一の事故に備えて傷害保険に加入するなど、万全の対策を講じておくこと。
- ④ 競技用具は、すべて主催者が用意したものを使用する。
- ⑤ 競技場内における物品の商標の大きさは日本陸連の規則による。
- ⑥ 競技場の開門時間は、前日は11:00、当日は8:00とする。
- ⑦ 富士北麓公園大駐車場の開門時刻は、当日7:00とする。前日は状況により開門する。
- ⑧ 助力についても、競技規則に則る。助言、映像機器の視聴等は認めるが、競技区域近くのスタンドに設けたコーチングエリアのみとする。
- ⑨ 撮影対象が競技会趣旨と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求められることがある。
内容によっては退場を求められることがある。
- ⑩ 貴重品の管理は各自で行い、不審者等の疑いがある場合は、早急に大会本部に連絡する。
- ⑪ 報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用する。
- ⑫ 観戦をしている中で、競技運営に重大な支障をきたしたり、他の観戦者に多大な迷惑を掛けていると判断した場合は退場を求める。
- ⑬ スタンドでの立ち見及びテント設営は禁止する。
- ⑭ 各自のゴミは必ず持ち帰り、公園内を汚さないこと。
- ⑮ コロナウイルス感染防止対策(山梨陸協 HP に掲載)に、同意し実行すること。